

2021年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
プロダンサーワークショップ2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	4
担当教員	SUN-CHANG/MIHO BROWN MIU/MIZUHO/菜花			実務 経験	有	職種	プロダンサー				
授業概要											
この科目ではプロダンサーとして必要な高い表現力や理解力を身に付ける実習形式の授業を行います。HIPHOP、JAZZ、GIRLS HIPHOP、クランプ等、様々なジャンルの振付を通して表現力を高めて行きます。また授業を通してオーディションやリハーサルへの臨み方やメンタリティーを学びます。 基礎的なダンス技術を修得したうえで、自己の個性を表現する事、またアンサンブルやユニゾンの中でしっかりシンクロ出来るようなダンス技術を身に付ける事を目的とします。											
到達目標											
この科目ではコンサートのバックダンサーや、CM、TVなどプロダンサーとして現場で対応できる基本技術や応用力を身に付けます。ソロ演技等での自己表現力を身に付けるとともに、アンサンブルとして作品作りに有効な音楽の理解度、ダンスの正確性を高めます。創造性と確実性が両立したダンサー育成を目指します。											
授業方法											
毎レッスンテーマにそった課題振付を反復練習します。また全てのジャンルに通じる音楽を理解してダンスを踊る感覚や踊りに対する取り組み方などプロダンサーとしてのメンタルを養います。											
成績評価方法											
成果発表 平常点	50% 50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
レッスン内でもストレッチを行います但事前にウォーミングアップをして臨む事。毎回オーディションに臨むような気持ちで臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	既定の振付に自分が得意なジャンルのフリースタイルをつなげて発表する										
第2回	ヴォーグ、ストリートジャズ、ヒールダンスに利用できる表現を学ぶ										
第3回	振付の正確性と感情を込めた振付表現の精度を高める										
第4回	振付に合わせた身体の強弱、緩急の動きを意識して身体表現を行う										
第5回	既定の振付をオーディション形式で審査し、表現力の高い学生を選出し発表する										
第6回	ミドルスクールのHIPHOP振付のニュアンスを学ぶ										

2021年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
プロダンサーワークショップ2	
第7回	GIRLS HIPHOPの振付のニュアンスを学ぶ
第8回	色々なニュアンスを取り入れたHIPHOPの振付を表現できるようになる
第9回	振付の正確性と細かな振りのニュアンスを意識した振付表現を実践する
第10回	クランプダンスの基礎を学ぶ
第11回	男性的な力強い動き、早く強く動く振付を実践する
第12回	感情表現を強く押し出した振付を実践する
第13回	少人数グループに分かれ既定の振付をそれぞれがどう表現するか考えて発表する
第14回	時間内に長めの振付を覚え、正確に且つ自分の個性をのせて表現できるか確認する
第15回	既定の振付から自分が考えた振付を作り、振付力を確認する